

年度	通し番号	大会名	テーマ	タイトル	内 容	所属校
H28	1	九州地区通研大会	運営・教務	通信制課程における教育企画部の試み	卒業までの期間が3～6年で選べる、自県以外に他2県からも出願が可能な公立高校。アクティブラーニングの推進、ICT活用の研究、Facebookやブログの活用、学校図書館の活用推進、総合的な学習の時間のスクーリング、中学生用パンフレットの作成などの取り組みについてを紹介。	大分県立爽風館高校
H28	2	九州地区通研大会	教科指導（国語）	SST（ソーシャルスキルトレーニング）の手法を取り入れた国語教育の可能性	コミュニケーション能力向上や社会性の育成を目指して国語科でSSTを取り入れた事例。学校設定科目「国語入門」でのSST指導の実際、challengeスクールやLHRでのSST導入の実践、それらでの成果と課題を紹介している。	宮崎県立延岡青朋高校
H28	3	九州地区通研大会	教科指導（情報）	生徒の能力に応じた実習課題の設定	「社会と情報」において生徒の能力差を考慮したスクーリングでの実習を研究した3年間の実践。実習の効率化の工夫として、基礎課題と応用課題を設け、各年度でアンケートを実施し、課題を変更して行ったことを紹介している。	鹿児島実業高校

H28	4	九州地区通研大会	教科指導（数学）	本校における数学科の取り組みについて ～レポートおよび面接授業における教材の精選について～	単位制だが学年制を取り入れた公立高校。生徒の変化や教育課程の状況を踏まえた過去6年間の数学科のカリキュラム、現状のレポート・面接授業・定期考査の仕組み、生徒の学力実態を紹介、実態を踏まえたレポートや面接授業の工夫を紹介している。	長崎県立佐世保中央高校
H28	5	九州地区通研大会	放送教育	E-learnigを利用した学習支援の研究 ～協力校に対するコミュニケーションツールの模索と実現～	本校と3つの島の4か所でスクーリングを実施。離島の状況で生徒の特別活動への参加が難しいなどの課題がある。そこで、ウェブテレビ会議やライブ配信を用いたE-learnigによりコミュニケーションを図るための実践を行い、内容について紹介。	沖縄県立泊高校